



頑張るあなたを独りにしない

名古屋市会議員

久田くにひろ

プロフィール

昭和58年12月31日生まれ。瑞穂区生まれ。陽明小・汐路中・天白高を経て青山学院大学経済学部卒業、名古屋大学大学院経済学研究科修了。不二家・京セラ(KDJ)で法人営業に従事。

街頭活動

1,522回

7月末日時点

都市消防委員会(副委員長)
都市活力向上特別委員会(副委員長)
議会運営委員会所属へ

都市消防委員会は住宅都市局、防災危機管理局、消防局を所管しています。今年度は、まちづくり、市営住宅、防災対策、消防団、救急活動を中心に審議していきます。

街頭活動
1500回達成しました!

2022年12月17日、新瑞橋交差点で街頭活動1000回達成してから17ヶ月。7月7日に1500回目の街頭活動を行うことができました。これからも、市民の皆様と見える関係を築くため、街頭活動を続けます。



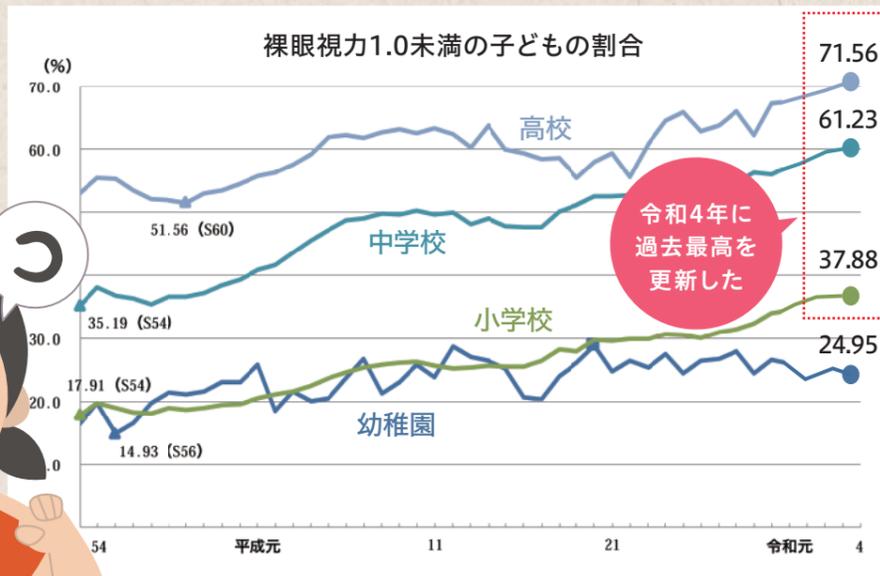
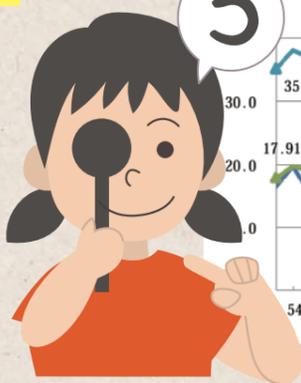
7月7日新瑞橋交差点にて

近視の子どもが増加しています

裸眼視力1.0未満の子どもの割合が
小・中・高ともに過去最高(令和4年)

近年、子どもの近視は世界中で増加しており、特にアジアの先進諸国では多い傾向にあります。文部科学省の調査でも、日本における裸眼視力1.0未満の子どもの割合は約40年前と比べて増加傾向にあります。近視は、遺伝的要因と環境要因の両方が関係すると言われていますが、近年の近視の増加は、環境による影響が大きいと考えられています。

※正確には、裸眼視力1.0未満の子どもの全てが近視であるとは限りませんが、うち約8~9割は近視であることが指摘されています(宮浦ほか、2022)。



近視が進行するとなぜ悪いの?

近視は、発症が低年齢であればあるほど進行しやすく、将来的に強度の近視になる恐れがあります。さらに、近視の度数が強いほど、緑内障や網膜剥離などの病気になる可能性が高くなります。子どもたちが生涯にわたり良好な視力を維持するためには、小児期に近視の発症と進行を予防することが重要です。



近視の子どもの目は眼球の長さが伸びてしまっており、眼球は一度伸びると元に戻りません。

近視を防ぐための生活習慣は?

外で過ごす時間を増やす

日中に屋外で過ごす時間が多い子どもは、近視を発症しにくく近視の進行も少ないことや、近視かどうかに関わらず、近視予防のために1日2時間は屋外で過ごすことが分かっています。屋外活動による近視の予防効果は、年齢が低い子どもほど高いため、特に幼稚園・保育園や小学校低学年では、無理のない範囲で、外遊びを積極的に取り入れるようにしましょう。

※屋外では、強い光を避け、なるべく木陰や建物の影で過ごしましょう。屋外活動は、在校時だけでなく、帰宅後や休日などを活用して行うことも考えられます。

※文部科学省作成資料引用

近い所を見る作業は注意

近い所を見る作業が増えると、近視になりやすいことが分かっています。読書やタブレット使用など、近業を行う際は次のような点に気をつけましょう。

- 対象から30cm以上、目を離す
- 30分に1回は、20秒以上、目を休める
- 背筋を伸ばし、姿勢を良くする
- 部屋を十分に明るくする
- 機器の輝度(明るさ)を適切に調節する



6月定例会本会議「久田くにひろの個人質問」

01 子どもの近視予防の取り組み



久田くにひろ

学校でデジタル端末の運用が始まっている。デジタル教材の活用など学校や家庭におけるICTの使用機会が広がることを踏まえ、子どもたちの目を守るために、近視予防の取り組みが必要ではないか。大府市の子ども近視予防プロジェクトのような、小学校や幼稚園などにおいて、大学や民間事業者と連携して、幼児・児童向けの出前講座を行うことや、保護者への啓発を実施すべきでは？学校で行う視力測定は、裸眼視力を測定していないことから、近視の実態を把握できていない。より効果的に予防の取り組みを行うためには、子どもたちの近視の実態を正確に調査する必要があるのでは？

熱中症対策におけるクーリングシェルの指定についても質問しました



個人質問は
Youtubeから



教育長

幼少期における近視予防の観点から、幼稚園や小学校での学校保健活動などの機会を捉え、民間事業者との連携による、幼児と児童を対象とした近視予防の取組や保護者への啓発も試行してまいりたい。児童生徒の視力の傾向や発達段階を踏まえた近視予防につなげていくためにも、裸眼視力も含め、近視の実態調査に努めてまいりたい。

02 木造住宅密集地域における防災空地の確保に向けた支援策

延焼の可能性が高い木造住宅密集地域において、火災などの延焼を防止するスペースを確保することを目的とした、災害時に地域の防災活動の場となる「防災空地」の整備が必要だと考える。防災空地の確保に対する認識とともに、神戸市のまちなか防災空地整備事業のような、防災空地の確保に向けた支援策を行うべきでは？



久田くにひろ

防災空地の確保は、災害時には初期消火活動の拠点などとして活用が見込まれ、木造住宅密集地域における安心安全な住環境に資すると認識している。神戸市の事例を参考に、自治会などの地元団体の意見を伺いながら、防災空地の確保を支援する制度の創設に向けて検討していく。



住宅都市局長



変更前



変更後

防災空地とは

密集市街地において火災などの延焼を防止するスペースを確保することを目的に、災害時は一時避難場所や消防活動用地、緊急車両の回転地などの防災活動の場として、平常時は広場・ポケットパークなどのコミュニティの場として利用する空地のことです。

令和6年2月 定例会本会議 個人質問の振り返り | 障害者グループホーム「恵」への対応



久田くにひろ

利用者への対応については、一義的には事業所の責務とされている。しかし、愛知県内に27か所、うち6か所が名古屋市に所在していることや、大々的に報道され、大きな反響がある事案であることを踏まえると、利用者のみならず、本市においても大きな影響を与える可能性が強い。事業者任せにすることなく、本市として責任ある対応を行っていくべきでは？

地域の相談支援事業所と連携し、面談等を通じて個別の状況把握を新たに行い、利用者とその御家族の意思や希望に基づいた丁寧な対応を行っていく。また、自立支援連絡協議会を設置し、こうした場において必要な支援について検討するなど、利用者とその御家族が抱える不安、心配に継続的にしっかりと対応していく。



健康福祉局長

「議場・市政資料館見学ツアー」を開催します

8月21日(水) 10:00~12:00
NHK連続テレビ小説「虎に翼」
映画「アルキメデスの大戦」のロケ地を巡ります!

集合 市役所東庁舎1Fロビー集合

工程 議長室(当日判断)→本会議場→貴賓室→
ロケ地スポット→市政資料館

申込 LINE公式アカウント又は電話で
久田事務所にご連絡ください

Tel.052-846-3460



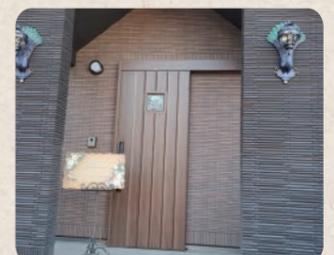
定員
10名

「気軽におしゃべり会」を開催します

8月31日(土) 10:00~11:00
ちょっと気になることをお話できる場所
お茶を飲みながら、おしゃべりしていきましょう!

場所 瑞穂区井戸田町2-13 カルチャーサロン

部活動、認知症、敬老パス、障害者グループホームのことなどの話題を提供しながら、おしゃべりできるといいです!9月定例会に向けて、意見をお聞かせください。



予約
不要